

# 節目の年 新たな年 飛躍を誓う

市制施行10周年記念式典を開催

## 登米市市制施行10周年記念式典



①勇壮な太鼓で会場を盛り上げた  
県太鼓連絡協議会登米連の皆さん  
②式辞で今後の飛躍を誓う布施市長  
③姉妹都市サウスレイク市からは  
議員など3人がお祝いにつけ  
ました④合併直後の地域審議会  
などで尽力された皆さんに、感謝  
状が手渡されました⑤市民歌制定  
委員会の小山和彦委員長の指揮と  
本市出身の世界的ピアニスト、及  
川浩治さんの伴奏で市民歌は披露  
されました



感謝状受賞者一覧(敬称略)

- 【追町】武田初志、名生東右、佐々木耕史、上杉恭弘
- 【登米町】角田憲雄
- 【東和町】及川昭宏、大内泰弘、小野寺和彦、佐藤修
- 【中田町】佐藤幸一
- 【豊里町】酒井政利、堀正
- 【米山町】菅原芳美、中館豊
- 藤欠孝一
- 【石越町】小野寺正巳、工藤貞夫、佐々木圭一
- 【南方町】鈴木貞雄
- 【津山町】佐々木義尚、三浦光明、浅野茂美

民歌を披露。市内14の合唱団  
体と市内外から個人、団体が  
約170人集まり、美しい歌  
声で式典に花を添えました。

登米市市制施行10周年記念式典は6月6日、追町の登米祝祭劇場で開催しました。式典には、宮城県副知事のほか、県選出国會議員、県議會議員をはじめ近隣の市町村、また姉妹都市である富山県入善町、米国テキサス州サウスレイク市や岩手県、静岡県からも首長らが来賓として出席し、市民皆さんとともに10周年の節目を祝いました。

式典は、県太鼓連絡協議会登米連の記念公演によりスタート。団結の象徴である演目「鼓音」の太鼓の音が鳴り響き、場内のお祝いムードを盛り上げました。

布施孝尚市長は式辞で「合併してよかったと、皆さんが思えるように取り組んできました。活気と魅力にあふれ、誰もが健康で豊かに暮らし、夢や希望を持てる登米市を後世に引き継げるよう努力していきます」と述べました。その後、市長から市政運営などで多大な貢献をいただいた22人に感謝状を贈呈しました。

これに続いて、合併からこれまで10年の歩みを振り返る映像を上映しました。最後に、本年2月に制定された市